

製品名: TIAM2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87589**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:500-1:1000,FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:190 kDa; Observed MW:190 kDa

抗原情報

遺伝子名	TIAM2
別名	STEF; TIAM-2
遺伝子 ID	26230
SwissProt ID	Q8IVF5
免疫原	ヒト TIAM2 の組み換えタンパク質

背景

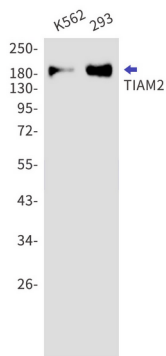
この遺伝子はグアニンヌクレオチド交換因子をコードしています。非常に類似したマウスタンパク質が、ras 関連 C3 ボツリヌス菌基

質1を特異的に活性化し、このRho様Guanosin三リン酸ホスファターゼ (GTPase) をGuanosin二リン酸結合型の不活性状態からGuanosin三リン酸結合型の活性状態へと変換します。このタンパク質は神経細胞の発達において役割を果たす可能性があります。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。[RefSeq提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



TIAM2抗体 (1:1000希釈) を使用した K562、293 細胞溶解物中の TIAM2 のウェスタンブロット検出。